

## 7. 国際交流

### 7.1 国際交流委員会

委員長：米田 昌代 准教授

委員：加藤准教授、木森准教授、曾山講師、清水講師、金子助教、田淵助教

事務局：宮川専門員

活動内容：

#### 1. 学生のアメリカ看護研修（学部科目「国際看護演習Ⅰ」旧カリ：「国際看護演習」）（7.2参照）

本学では、国際的に活躍できる人材の育成をめざし、夏期アメリカ看護研修(国際看護演習、1単位・30時間)が行われている。学生の負担を軽減させるため、研修プランの策定にあたっては、2013年度より業者にプロポーザル方式でプランを提案させ、経費負担の抑制を図っている。参加経費は約346,000円(諸経費含む)となり、23名の学生が参加した。また、今年度は日本学生支援機構(JASSO)の留学生支援資金取得申請が追加採択され、5名の学生に8万円/名の助成をすることができた。事前学習として、2015年度から研修内容に応じて日本とアメリカの保健医療制度や実情を自己学習させ、自己紹介の英会話を実施している。また、今年度は外部講師による英会話レッスンも企画した。研修終了後の企画として、11月に前年度の招聘教授であるドーレンボス教授をゲストにお迎えして、夏期アメリカ看護研修参加者とこれから国際看護研修を目指す人のための情報交換会を開催した(後述)。

今後の課題として、1. 引き続き、学生が現地で積極的にコミュニケーションがはかれるよう英語力向上のための取り組みを行う。2. 研修終了後、振り返りミーティングを定期的に実施し、ホストファミリーとの交流の継続、海外情勢の国際医療等についての学習状況、今後の海外研修・留学等の進路計画等について確認する機会をもうける等フォローアップ体制の充実をはかる等が挙げられる。

#### 2. 学生の韓国看護研修（学部科目「国際看護演習Ⅱ」旧カリ：「国際看護演習」）（7.3参照）

2015年度に文部科学省の「大学間連携共同教育推進事業」として、学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築』の一つ、「ヒューマンヘルスケア人材育成プロジェクト」事業の一環として、韓国での研修が実施され、それをきっかけとして、隔年に開催、今回は現地旅行社のサポートも得つつ、本学独自のプログラムとしての開催となった。また、国際看護演習Ⅱとして単位化されてからの初めての研修となった。この研修の目的は、政治や文化、社会経済の異なる国での保健医療システムを知り、地域における住民の暮らしや健康課題への対処方法について学ぶことにより視野を広げ、学生の将来の活動において様々な地域住民への健康づくりにアプローチできる、グローバルな人材を育成することであり、このプログラムに参加することにより期待される成果としてアジア諸外国における保健医療システムを学び、わが国の少子高齢化等様々な課題に対して新たな視野で解決策を考える力が育成されることである。日韓関係悪化で実施が危ぶまれたが、県庁国際交流課等関係機関と連絡をとりつつ、実施できた。参加経費は約266,000円(諸経費含む)となり、10名の学生が参加した。

事前学習として、日本と韓国における疾病、死亡の動向、医療保険制度、看護師制度・教育、

保健所の組織と業務、在宅サービスと介護に関する保険制度、母子保健制度についてグループで学習し、発表した。また、石川県国際交流員のキム・ジュヨンさんとNPO法人YOU-Iのキム・ジョンファさんから韓国語だけでなく韓国の生活習慣や文化を楽しく学んだ。研修後も韓国語講座を企画し、現在も月2回継続して学んでいる。

### 3. JASSO(日本学生支援機構)海外留学支援制度(協定派遣)・短期研修・研究型 申請

グローバル人材育成アクションプラン作成ワーキンググループが作成したアクションプランに基づいて、来年度実施のアメリカ看護研修とタイ看護研修において、申請書を作成した。採択とはならなかったが、両看護研修ともに、最上位2割のA判定であり、追加採択の可能性が高まっている。2021年度からは1か月以上のプログラムしか申請できなくなるため、来年度で最後の申請となる。

### 4. タイ国立チェンマイ大学とのMOU締結

看護研修を実施しているタイ国立チェンマイ大学と前年度の2月の訪問後から手続きが進み、2019年7月9日にMOU締結の運びとなった。

### 5. 国際交流意識の向上をめざした取り組み

学生および教職員の国際交流意識の向上をめざし、以下について取り組んだ。

#### 1) 国際交流の集いの開催

日時：2019年4月18日(木)16:20～18:00

場所：地域ケア総合センター研修室

ねらい：本学学生が講演や対話を通して、異文化のなかの多様な価値観を知る。

国際的視野を広げるとともに、海外で学ぶことの動機付けの機会とする。

スケジュール：国際委員長挨拶

講話1「No.1ではなく、Only Oneを目指す」

講師：キム・ジョンファ氏

(NPO法人YOU-I 大韓民国釜山出身)

講話2「タイと日本における生活様式の相違点

講師：タンチャノック・マンテープさん

(学生、タイ王国バンコク出身)

グループに分かれて、フリーディスカッション

閉会の言葉(国際交流委員)

参加者：学生19名(1年生3名、2年生13名、3年生1名、4年生2名)

アンケート内容：

- ・海外と日本の違いなどを動画などで楽しく見ることができた。
- ・講師のお二人がとても明るくて、話を聞いてとても明るく楽しい気持ちになった。
- ・お話を聞いて日本にはないタイの魅力を沢山知って、このような国の医学にふれてみたいと強く思った。
- ・韓国もタイもすごく楽しそうで、ぜひ行きたくなった。
- ・日本語がとても上手でわかりやすかった。

- ・日本語で話せたので、自分の思っていることが意見として言えて良かった。
- ・例年より活発なフリーディスカッションだった。
- ・自分が悩んでいたことを相談できてよかった。

海外研修申し込み期間内に実施したことで、参加を検討する時期として効果的だったと考える。日本語が堪能な講師であったため、交流も活発に行われた。

次年度以降、International Cafeと名称を変更する予定

## 2) 教員の英語能力向上に対する取り組み

今年度は語学力推進ワーキングの教員が外部講師を招いて、TOEIC講座を企画し、受験サポートを実施したため、委員会としての活動はなかった。

## 3) 学生に対する韓国語講座の開催（学長企画 法人本部事業教育特別活性化事業に応募 2019年度採択 2020年度応募中 国際交流委員サポート）

講師：キム・ジョンファ氏（NPO法人YOU-I）

韓国看護研修参加者対象に韓国語の読み書きや会話だけでなく、韓国と日本の文化の違い、全州市の情報についても盛り込んでいただいた。

日時：①2019年 7月26日(金)16:20～17:10 参加人数 学生8名

②2019年 8月20日(火)16:20～17:10 参加人数 学生6名

③2019年10月 1日(火)16:30～17:20 参加人数 学生6名

場所：地域ケア総合センター研修室

講師：ユウン・スジョン(能美市在住) 月2回実施

韓国研修参加以外の学生も募り、正しい発音の基本から、段階的に学ぶ

日時：①2019年12月12日(木)16:20～18:00 参加人数 学生13名

②2019年12月19日(木)16:20～18:00 参加人数 学生11名

③2020年 1月16日(木)16:20～18:00 参加人数 学生13名

④2020年 1月30日(木)16:20～18:00 参加人数 学生9名

⑤2020年 2月 6日(木)16:20～18:00 参加人数 学生7名

⑥2020年 2月20日(木)16:20～18:00 参加人数 学生12名

⑦2020年 3月23日(月)16:20～18:00 中止(新型コロナウイルス感染拡大予防のため)

⑧2020年 3月31日(火)16:20～18:00 中止(新型コロナウイルス感染拡大予防のため)

## 4) 夏期アメリカ看護研修参加者とこれから国際看護研修を目指す人のための情報交換会

日時：2019年11月28日(木)16:20～18:00 場所：大会議室

内容：特別ゲストとしてArdith Doorenbos教授と(イリノイ大学、前ワシントン大学看護学部)とそのご主人Keith Doorenbos氏にもご参加いただき、開催した。まず、昨年アメリカ研修に参加した学生からその時の様子や、ホームステイでの家族との様子、現地での買い物や生活の様子、困りごとや良かったことなど、大きな会場ではなかなか聞けないことをより具体的に写真を交えた説明があった。その後Doorenbos先生からより詳しいシアトルでの生活や観光スポットの紹介を受け、ワシントン大学の様子やその周辺買い物スポットにも話は広がった。さらに3グ

ループに分かれて、それぞれに演者、Doorenbosご夫妻が入り、より詳しい質問が飛び交った。

参加者：学生68名(1～4年生)

#### 5) 国際交流の掲示板の内容の更新

本学の国際交流活動を広く周知するために設けられた学内2か所に国際交流の掲示板の内容を令和元年版に更新した。更新した内容は、アメリカ看護研修、韓国看護研修、JICAからの委託研修（日系：パラグアイ、青年：カンボジア）、タイチェンマイ大学とのMOU締結である。

なお、ワシントン大学との提携に関する覚書の更新、同大学クリスマン教授への感謝状贈呈、中国の南京中医薬大学（江蘇省）および吉林大学看護学部（吉林省）との提携に関する覚書の締結、平成30年度タイ看護研修の写真は継続して掲示している。

#### 6. 視察対応

- 1) 2019年4月10日（水）韓国全羅北道保健診療所職員訪問団
- 2) 2019年6月25日（火）タイ ラーチャパットスラータニー大学看護学部教員関係者

## 7.2 アメリカ看護研修（学部科目「国際看護演習Ⅰ」）

2019年8月28日～9月13日の約2週間にわたり、アメリカ看護研修をワシントン州シアトルで実施し、学生23名（4年1名、3年13名、2年9名）が参加した。大型の台風のため、予定日に帰国できず、延泊となった。復路の飛行機は全員分の席を同じ便で確保することが困難であったため、12日に学生16名（引率；松本）、13日に学生7名（引率；アトラス社員）が帰国した。

### 研修内容

#### 1. 講義

- 1) テーマ：「現場から見た日米の医療と看護の違いについて」

講 師：Yuko Hansen先生（Children's Hospital）

内 容：日米の医療システム、医療現場、看護師の働き方の違い

メディカルスタッフの中での役割分担（Dr、SW、PT、OT、ST、NSのそれぞれの役割）  
についてご自身の体験を交えた講義

- 2) テーマ：「アメリカのナースやナースプラクティショナーの役割・教育・保険医療システムについて」

講 師：上月頼子先生（ワシントン大学看護学部准教授）

内 容：

- ①アメリカの保健医療システム
- ②アメリカのNSが働いている場（病院・クリニックやそれ以外の場）
- ③看護教育制度（NPの紹介、ライセンスを得るための教育、権限・責務など）

#### 2. 語学研修

日常英会話、看護英語など

#### 3. 保健医療・福祉施設の見学

- 1) University of Washington
- 2) University of Washington School of Nursing Simulation Center
- 3) Hall Health Center
- 4) Harborview Medical Center
- 5) SKYLINE Retirement Community
- 6) Nikkei Manor

#### 4. 日程

	月日 (曜)	都 市 名	発着	交通機関	時刻	日 程
1	8/28 (水)	小松空港 成田空港 成田空港	発着 発	全日空 " 全日空	14:35 15:55 18:15	一路、シアトルへ
		シアトル	着	Ling Light Rail ホストファミリー	11:25 午後	《日付変更線》 入国審査後、Ling Light Rail でワシントン大学へ ホストファミリーと対面。ホームステイ宅へ ワシントン大学への行き方を学ぶ
2	8/29 (木)	シアトル		市バス	午前 午後	ワシントン大学 Ling Light Rail Station 集合 <b>日本人ナースによる看護セミナー</b> ：日米の医療の様々な違いについて <b>ワシントン大学看護学部准教授 上月先生による講義</b> 「アメリカのナース (NS) の役割・教育・保健医療システムについて」
3	8/30 (金)	シアトル		市バス	午前 午後	ワシントン大学 English Lesson (日常英語と視察事前学習) <b>ワシントン大学看護学部 Simulation Center 視察</b> キャンパスツアー
4	8/31 (土)	シアトル		市バス	終日	シアトルダウンタウン観光： パイププレイズマーケットやウオーターフロントなど
5	9/1 (日)	シアトル		市バス	終日	<b>エクスカーショ ン</b> <b>フェリーで Bain Bridge Island へ</b> ：初期の日系移民の歴史が始まった日本人ゆかりの島
6	9/2 (月)	シアトル		市バス	終日	フリータイム (Labor Day のため休日)
7	9/3 (火)	シアトル		市バス	午前 午後	ワシントン大学 English Lesson (日常英語) <b>Hall Health Center</b> (通訳つき) ※ワシントン大学構内にある施設でプライマリーケアを学ぶ
8	9/4 (水)	シアトル		市バス	午前 午後	ワシントン大学 English Lesson (日常英語) <b>Harborview Medical Center へ</b> (通訳付き) ※第1級外傷センターとして高い評価を得ている病院の病棟やリハビリセンター、Medic 1などを視察
9	9/5 (木)	シアトル		市バス	午前 午後	<b>SKYLINE Retirement Community 訪問</b> ※自立した高齢者から介護度の高い高齢者までが入居できる施設で、それぞれの介護度に合わせたユニットを視察する。 <b>Nikkei Manor へ</b> ※ボランティアスタッフとして入居者と触れ合い、ケアだけでなくアメリカの日系人の歴史について学ぶ
10	9/6 (金)	シアトル		市バス	午前 午後	ワシントン大学 Closing ceremony の準備 <b>*現地学生や留学生との交流会</b> Presentation / Closing ceremony
11	9/7 (土)	シアトル		市バス	終日	終日フリータイム
12	9/8 (日)	シアトル		市バス	終日	終日フリータイム
13	9/9 (月)	シアトル		ホストファミリー Ling Light Rail	午前 午後	ワシントン大学 Ling Light Rail Station 集合 一路シアトル空港へ ⇒台風のため飛行機が欠航となり、急遽ホテル泊へ
14	9/10 (火)	シアトル		Ling Light Rail	終日	シアトル観光 Starbucks Coffee 本社、メジャーリーグ観戦 (マリナーズ vs レッドソックス)
15	9/11 (水)	シアトル		全日空	13:20	学生23名中16名は松本とともにシアトル空港へ 帰国の途へ ※残りの学生6名はアトラス社員とともにホテルに1泊
14	9/12 (木)	成田空港 成田空港 小松空港	着 発 着	全日空 全日空 全日空	16:10 18:35 20:15	学生16名は松本とともに成田空港から小松空港へ到着後、解散
		シアトル		全日空	13:20	学生7名はアトラス社員とともにシアトル空港へ 帰国の途へ
15	9/13 (金)	成田空港 羽田空港 小松空港	着 発 着	全日空 全日空 全日空	16:10 19:05 20:45	学生7名はアトラス社員とともに成田空港着後、羽田空港に移動。羽田空港から小松空港へ到着後、解散

## 7.3 韓国看護研修（学部科目「国際看護演習Ⅱ」）

2019年8月25日～9月8日の2週間にわたり、韓国看護研修を韓国全羅北道全州市で実施し、学生10名（4年2名、2年4名、1年4名）が参加した。教員は木森、桜井が引率した。今年度より当該研修は「国際看護演習Ⅱ」1単位の授業科目となった。そのため、これまで3月に8日間での開催が14日間の研修となった。この研修には石川県観光戦略推進部国際交流課、全羅全羅北道庁国際協力課国際交流課、現地旅行会社ツアーバクサの協力があった。

主な研修内容

### 1. 講義

#### 1) テーマ：「韓国の看護教育、臨床看護」

講 師：Eun-Suk Kong Professor of Nursing (JESUS University)

内 容：韓国の看護職、看護教育と課題、看護職が活躍する臨床現場の変化など

#### 2) その他

韓国の特徴的な保健医療福祉として「産後ケア」「漢方医療」「療養看護・介護」「韓国の健康保険システム」の講義を視察先で受けた。

### 2. 保健医療・福祉施設の見学

#### 1) 全北大学病院

#### 2) ハンナ女性病院、産後調理院

#### 3) 国民健康保険公団 全州南部支社

#### 4) 淳昌群内保健医療施設（保健診療所、淳昌群保健医療院、長寿健康研究所）

#### 5) 漢方治療院

#### 6) 孝サラン家族療養病院

### 3. 語学研修

全北大学シルクロードセンターで、韓国語研修を受けた（3時間×7日間）。

#### 4. 日程

1日目 8月25日(日)	小松 仁川 全州	10:45 12:40 19:00	小松空港 仁川空港 全州にバスで移動(約3時間30分) フンサンコンジハウスチェックイン
2日目 8月26日(月)	全州	10:00 11:00 14:00	全北大学校キャンパスツアー 全北大学病院見学 ハンナ女性病院、産後調理院
3日目 8月27日(火)	全州	9:00 14:00	韓国語授業① 全羅北道庁訪問
4日目 8月28日(水)	全州	9:00 14:00	韓国語授業② 国民健康保険公団 全州南部支社
5日目 8月29日(木)	全州	9:30	淳昌群内保健医療施設訪問 治癒農場(ガイア農場) 保健診療所 淳昌群保健医療院 健康長寿研究所
6日目 8月30日(金)	全州	9:00 14:00	韓国語授業③ コンウンスク教授の講義
7日目 8月31日(土)	全州	10:00	伝統文化体験(韓紙づくり) 韓屋村観光
8日目 9月1日(日)	全州	9:00	イムシルチーズ村観光 韓国式サウナ(汗蒸幕)体験
9日目 9月2日(月)	全州	9:00 14:00	韓国語授業④ 漢方治療体験
10日目 9月3日(火)	全州	9:00 14:00	韓国語授業⑤ 全北大学校 看護学部 見学学生との交流
11日目 9月4日(水)	全州	9:00 15:00	韓国語授業⑥ 孝サラン家族療養病院見学
12日目 9月5日(木)	全州 ソウル	9:00 午後	韓国語授業⑦ 全州出発
13日目 9月6日(金)	ソウル		ロッテワールド観光
14日目 9月7日(土)	ソウル		自由行動
15日目 9月8日(日)	ソウル 仁川 小松	7:55 9:40	仁川空港出発 小松空港到着